

## 「努力続けます」静岡理工科大入学式

袋井市豊沢の静岡理

工学大で三日、二〇一

八年度の入学式があ

り、理工学部(三百十

人)と情報学部(百六

十五人)、大学院(十

九人)の計四百九十四

人が入学した。

入学生一人一人の名

前が読み上げられ、入

学が許可された後、理

工学部物質生命科学科

の石原志奈さん(二〇)

菊川市)が「勉学に励

み、さまざまなことに

自発的に真摯な姿勢で

取り組み、学生生活が

実りあるものとなるよ

う努力し続けます」と



入学生を代表して宣誓する石原志奈さん＝袋井市の静岡理工科大で

野口博学長は式辞で

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

「何を創るのか、な

ぜ創るのか、何を創っ

てはいけないのか」の

い」と呼び掛け、「豊

かな緑に囲まれたキャ

ンパスで楽しく充実し

た大学生活を送られる

ことを大いに期待しま

す」と述べた。

(土屋祐二)